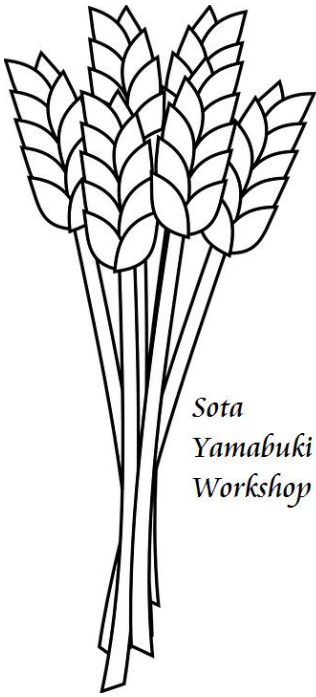


参加費無料

奈良市ボランティアポイント対象事業

～コミュニケーションのための～ 演劇ワークショップ

演劇経験、演技経験はまったく必要ありませんので安心して参加できます。



Sota
Yamabuki
Workshop

6/25
(日)

7/30
(日)

8/27
(日)

9/24
(日)

10/22
(日)

全5回(各回ごと完結) 各回13:00～16:00

奈良市ボランティアインフォメーションセンター会議室
定員:各回30名 (締め切り:各回1週間前)
(応募多数の場合は抽選)
(複数回申し込み可能)

- 案内人 山吹草太 詩人・戯曲家・演出家
- デモンストレーター なかもとみゆき 舞台表現者

演劇とコミュニケーションの関係は？

演劇を観ることは、舞台上で真に生きている人々の「関係性」を観ることです。また、舞台上だけでなく、その創作過程でも重要となるのが「関係性」です。演劇はコミュニケーションの集大成であり、それなくしては成立しないものとも云えます。2016年度、奈良市ボランティアインフォメーションセンター主催で行われた山吹草太コミュニケーション・ワークショップ「コミュニケーション力&表現力向上ワークショップ全5回+特別編1回」は、定員に対して3倍の申込みがあり抽選の結果83名が受講する盛況となりました。このことは、現代人がいかに自身のコミュニケーション能力に不安を抱えているかを物語るものです。2017年度は、演劇創作と演出過程から登場人物の「関係性」に迫り、コミュニケーションとは何か？を考える濃密なワークショップとなります。教える、教わる、から離れ、自分自身の気づきを信じるための独創的な試みです。

演劇・演技経験の有無はまったく問いませんので安心してお申込ください。

申込方法：電話・FAX・Eメールで、住所・氏名・連絡先・受講希望日(複数可)を記入のうえお申込みください。申込者には、締め切り後に参加の可否を通知します。

TEL：0742-93-8435 FAX：0742-34-2336
Eメール volunt-info@city.nara.lg.jp

主催：奈良市ボランティアインフォメーションセンター

＜ワークショップの内容＞

全5回 13:00～16:00		内容 ① 30分 (休憩 5分) ② 120分 (休憩 10分) ③ 振り返り・アンケート 30分 全行程180分	
		① 俳優達のエクササイズ	② 物語から学ぶ関係性
第1回	6月25日(日)	ウォーキング・発声等	物語の生まれる場所
第2回	7月30日(日)	エネルギーボール・発声等	真に生きている瞬間
第3回	8月27日(日)	シップザップポップ・発声等	距離と視線が語るもの
第4回	9月24日(日)	カウントアップ・発声等	言葉の裏側にある想い
第5回	10月22日(日)	スローモーション・発声等	自分という壁の向こう側

※内容は予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
 ※筆記用具・動きやすい服装と飲料水&タオルなどをご持参ください。

センター駐車場のご案内



・近鉄新大宮駅より南東へ約1400m
 ・近鉄奈良駅よりJR奈良駅方面行きバス「JR奈良駅」下車。西口より南へ約200m

案内人 山吹草太 詩人・戯曲家・演出家

93年「夏のゆくえ」で第45回コスモス文学新人賞受賞。著書「5つのパンと2匹の魚」は詩人の吉野弘に高い評価を受ける。97～99年イギリスの世界的演出家デヴィッド・ルヴォアのワークショップに招待され、日本を代表する俳優陣、渡辺謙、佐々木蔵之介、阿部寛らと共に独創的な演出技法を体験する。20年以上に渡り全国で200名以上の舞台俳優を指導。05年奈良に転居し、現在、シアター・プロジェクト・奈良芸術監督。演劇を学ぶ以前に解決しなければならない課題として「ゼロの視点」を提唱。独自のメソッドで既成概念を捉え直し、「真に生きる瞬間」を舞台のみならず、人と社会にフィードバックさせる活動を続けている。



山吹草太ブログ 詩人の家 <http://yamabukipoem.blog76.fc2.com>
 TPN 公式ブログ <http://tpn2009.blog45.fc2.com>

コミュニケーションのための演劇ワークショップ（締め切り各回1週間前）

ふりがな			
名前	所属		
住所	〒 _____		
連絡先	TEL	FAX	Eメール
参加希望回 (複数可)	① 6月25日(日)	② 7月30日(日)	③ 8月27日(日)
	④ 9月24日(日)	⑤ 10月22日(日)	※ 番号に○印をおつけください。
センター 使用欄			